

キャラクター名 "華奢軍旗"キャトル=フォータイト	プレイヤー名
------------------------------	--------

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	神官	性別	女	年齢	24
冒険者Lv	7	経歴	敵対する者がいる。		
経験点	160		大喧嘩したことがある。 求婚されたことがある。		

技	5	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	5	2		12	2	プリースト/賢神キルヒア	6		
体	6	敏捷度	10	5		20	3	レンジャー	2		
		筋力	6			12	2	セージ	5		
心	10	生命力	5	5		16	2	ウォーリーダー	7		
		知力	8	7		25 + 2	4				
		精神力	9	6		25	4				

戦闘特技		能力値	備考
鋭い目	2120p		p
魔法拡大/数	1B39p		p
魔法拡大/距離	1B39p		p
MP軽減/プリースト	1B33p		p
魔法拡大/威力確実化	1B38p		p
			p
			p
			p
			p
			p
			p

言語	会話	読文
エルフ語		○
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
汎用蛮族語		○
魔動機文明語		○
魔法文明語		○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
軍師の知略	
怒涛の攻陣	
怒涛の攻陣：旋風	
怒涛の攻陣：轟炎	
怒涛の攻陣：旋刃	
怒涛の攻陣：爆焰	
怒涛の攻陣：輝斬	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	0			
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		7		3
盾	ラウンドシールド		8		1
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能			合計値	0	4

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ジャベリン	1H投	5	-2	2d+ -2	10	0	10										
※戦旗槍 …もうちょっと…長いのとかが…あったでしょ…!																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 _m	20 _m	60 _m	2d+ 0	4	37

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 9	2d+ 10	2d+ 9	2d+ 11	45

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	6	10			

装備品	説明
頭 とんがり帽子	どこかに喋るとんがり帽子がいるらしい。
耳 耳飾り	街で売ってたかわいいやつ。
顔 ひらめき眼鏡	度は入ってない。
首 幸運のお守り	幸運に頼るのはどうかと思うが、効果はある。
背中 サーマルマント	※聖印入 寒いのも暑いのもイける。
右手 叡智の腕輪	カンニング行為が流行った。
腰 コルセット	「んえっ」ってなるぐらい締める。
足 ロングブーツ	ピッタリのサイズを探すのに苦労した。
その他栄光の軍師徽章	様々な功績により正式に与えられた。

装備品	説明
左手 叡智の腕輪	が、教師陣も着けていたので問題にはならなかった

その他メモ	自動失敗チェック
キャトル=フォートナイトは人間の女性だ。 キルヒア神官の家系に生まれ、キルヒア神官らしい教育で育ってきた。 曰く、「知らないことを知ること。わからないことはわかるようにすること。知ることと考えることをやめないこと」 彼女もそれに応え、世の中の様々なことに疑問を抱いては、自分なりに考えて自分なりの答えを出してきた。 彼女は発育が悪く、身長は低く出るところは出なかったが、「夜更けまで本を読み漁っていたせい」だと強引に答えを出した。 そして彼女は、そのうち1つの問題に直面する。 「果たして、神とはなんだ？存在するのか？」である。 神官としては非常に冒瀆的である疑問であった。 「知ることと考えること」を美德とするキルヒア神官達でさえ、その疑問を口にした彼女を責めないことはなかったほど。 だが彼女は神の声を聞いたこともなければ姿を見たこともなかったため、 存在するとされる神とやらが、どこで何をしているのか、そもそも存在しているのか、	□□□□⑤ □□□□⑩ □□□□⑮ □□□□⑳ □□□□㉕ □□□□㉙ □□□□㉚

